

# 予算議会開会



## 嘉田県政初の当初予算

嘉田知事による初めての新年度予算が発表されました。一般会計は5073億1千万円と、人件費の増によって、6年ぶりに前年比プラスになりました。

大きな特徴は、新幹線新駅工事費の07年度

負担分21億5千万が計上されなかったことです。また、35人学級を現在の1・2年から3年生にまで拡大、障害者自立支援法による個人負担と事業所への激変緩和措置、改悪介護保険で対象外となった軽度者福祉用具への助成、ダム

新年度県予算を審議する県議会が15日から開会しました。予算規模は、1997年の約5,900億円に比べ、830億円も縮小しています。日本共産党は、「ムダをなくして、福祉・教育を」の県民の世論と運動を反映して、新幹線新駅関連予算を計上しなかったことを評価しつつ、要求実現へ予算審議に臨みます。

### 前年度より減らした予算

新幹線新駅工事費負担金	21億5000万円
普通建設事業費	39億円
中小企業振興資金貸付金	21億円
補助造林・治山事業	5億円

### 前年度より増やした予算

35人学級の拡大	1億7000万円
障害者自立支援法・県補助	1億2000万円
医師確保総合対策事業費	9600万円
流域治水対策事業費	9800万円
警察本部庁舎建設費(07年度分)	32億3000万円
介護保険対象外の支援費	600万円
全国豊かな海づくり大会	3億円
全国スポ・レク祭開催準備	7790万円
人件費(退職者の増で前年比34.4%増)	26億円
公債費(前年比13.8%増)	17億7100万円

新幹線新駅建設負担金計上せず  
少人数学級、医師確保対策に力  
障害者自立支援法や介護保険の負担軽減など

に頼らぬ流域治水対策費を計上するなど評価できるものです。

前知事時代から継続の警察本部庁舎建設費(総額134億円)、7億円の全国スポーツ・レクリエーション大会や全国豊かな湖づくり大会などの各種イベント経費も含まれていますが、新駅予算をつけなかったのは県民運動の大きな成果です。

野洲市でも今月28日から定例議会が開催され、新年度の市予算が審議されます。嘉田知事は「新幹線新駅の予算は計上しない」ことにしましたが、山崎市長は、逆に野洲市負担分(2400万円)を計上するとしています。市民の願いに反しています。

日本共産党野洲市議団は、暮らしと健康を守る市予算めざし頑張りま

3月定例市議会日程

## ご意見・ご要望をお寄せください 2月28日～3月23日

2月28日から、3月23日までの予定で開催されます。あなたのご意見・ご要望をお寄せください。

2月28日(金)	本会議(議案提案)	14日(金)	常任委員会
3月7日(水)	本会議(議案質疑)	15日(水)	常任委員会
8日(木)	本会議(一般質問)	16日(木)	常任委員会
9日(金)	本会議(一般質問)	19日(月)	常任委員会
12日(月)	本会議(一般質問)	20日(火)	常任委員会
13日(火)	常任委員会	23日(金)	本会議(討論・採決)

小菅六雄 電話589-4971  
FAX589-6184  
野並享子 電話587-0985  
FAX586-1102

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2007年2月18日 115

市議団の活動

ホームページでご覧になれます

日本共産党市議団では、ホームページでも活動をお知らせしています。ぜひご覧ください。

<http://www.yasusigi.net/>